



2023年5月15日

各 位

会社名 セントケア・ホールディング株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤間和敏
(コード：2374 東証プライム)
問合せ先 常務取締役管理本部長 瀧井 創
(TEL. 03-3538-2943)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画における業績目標を見直すことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績目標の修正内容

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	目標	実績	目標	実績	目標 (修正前)	目標 (修正後)
売上高	49,000	48,876	53,000	52,551	56,700	55,350
営業利益	3,100	2,865	3,200	2,539	3,850	3,100
経常利益	3,023	2,817	3,140	2,709	3,750	3,077
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,938	1,836	2,008	1,713	2,400	2,000
ROE	14.5%	14.3%	14.0%	12.2%	15.0%	13.1%
ROA	7.0%	6.9%	7.1%	6.0%	8.0%	6.6%
ROIC	13.0%	12.5%	12.7%	9.4%	14.0%	10.9%

2. 修正の理由

当社グループは、社会インフラ企業としていかなる外部環境の変化に対しても質の高いサービスを提供し続けるために、健全な事業成長と盤石な経営基盤を維持し、持続可能な社会の実現に資する取り組みを推進してまいります。その実現に向け、①「事業戦略／品質戦略（健全な事業成長とサービス品質、次世代介護の追求）」②「サステナビリティ経営（社会の要請に応じた責務の全う）」③「組織・人材育成（誇りをもって生き活きと働ける組織と人材の育成）」を中期経営計画の重要課題として取り組んでおります。

2023年3月期は、依然として予断を許さないものの、感染症の影響はワクチン接種の進展等により徐々に収束することを前提に計画を策定しましたが、実際には感染拡大の影響が2022年3月期を大きく上回る形で推移しました。特に第7-8波の影響は大きく、当社グループのお客様や従業員においても陽性者・濃厚接触者数が増加したことで既存のお客様による利用控えや休業止等が顕著となりました。また、従業員に対しての特別勤務手当や休業補償、見舞金等の支給を継続して実施したことで、これらが想定を上回ったことや積極出店を進めたことで人件費や外注派遣費が増加いたしました。この他、水道光熱費の上昇などが利益を押し下げる主たる要因となりました。

最終年度となる2024年3月期については、通常に近い経済状況に回復していることを前提にこれまで数値計画を据え置いておりましたが、感染症の長期化や感染規模拡大、資源・原材料価格の上昇や物価の高騰など、当初設定した前提条件と現状の経営環境との間に差異が生じていることから見直しを行っております。あらためて第7-8波を上回る規模の感染症の再拡大は想定しないまでも、一定程度の感染拡大は起こり得ることを前提に計画を策定しております。また、原材料やエネルギー価格等の上昇により、主に燃料費や光熱費等の費用面においても影響は生じるものとして業績目標を堅実な計画に修正することとしました。

(注) 上記の目標数値等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績等は、多様なリスクや不確定要素の影響を受け、結果は将来の展望と著しく異なる可能性があります。

※「新中期経営計画 2022 - 2024」の詳細につきましては、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、合わせてご参照ください。

当社ウェブサイト：<https://www.saint-care.com/ir/strategy/>

以上